

## ○生活環境部会の活動報告○

生活環境部会 原 亜也子

### 部会での活動

平成22年度の生活環境部会は年度内に3回の会議を開催し、部会の取り組み方針、事業（エコスクールほか）の進め方について協議いたしました。

特に平成22年度は名古屋でCOP10が開催されたことで、愛知県からの予算補助があったこともあり、通常のエコスクール企画に加えて、10の関連事業を実施することができました。

このような多くの企画を市民の皆様を提供することで、エコスクールそのものをより認知度の高い事業とすることができたものと感じています。

### 実施事業

平成22年度の東海市エコスクールの開催実績は以下のとおり。

事務局企画：13企画（うちCOP10関連イベント：10企画★）

公募企画：12企画

参加人数総合計：829人

	事務局企画	公募企画
参加人数	460人	369人
講座内容	生物多様性特別コーナー（5月） 東海市自然探検隊①（5月）★ ミニビオトープを作ろう（5月）★ 東海市自然探検隊②（雨天中止）★ 水族館を探検しよう（7月）★ 東海市自然探検隊③大田川（7月）★ スナメリと知多半島（8月）★ リサイクル探検隊（8月） 東海市自然探検隊③上野新川（9月）★ 知多半島の美味しいを訪ねて（9月）★ 地球を感じる後援会（10月）★ COP10を体験しようツアー（10月）★ クリスマスリースを作ろう（12月）	船っ子ビオトープの水質を調べよう（5月） 体験エコドライブ講習会（6月） 上野新川生きもの探検隊（8月） エコって工作（8月） 大田保育園と共同講座（9月） エコジ-キッチン&クッキング①（12月） エコジ-キッチン&クッキング②（1月） 環境絵本読み聞かせ（2回）（3月） マイ箸作り（3月） 春の野草を食べよう！（3月） ミニコンサートを楽しもう（3月）
受講率	83.0%（募集人数1,008人で参加者数829人）	



### 活動を省みて

平成20年から始まったエコスクールは丸3年を経過し、平成22年度に多くの魅力的な企画を実施したことで、認知度が高まり、参加希望者も増えるなど、活動が浸透してきたように感じられます。

ただ、まだまだ認知度においては十分ではないため、企画内容はもちろんのこと、ちらし・ポスターなどの広報活動にも力を注ぐことで、より一層の活動の認知度アップを図ってまいります。

### 今後の課題

平成22年度はCOP10が開催されたことで予算補助もあり、多彩な企画を立案することができたが、23年度以降は企画数などを少なくせざるを得ない状況となっています。

そのため、より市民の皆様の興味関心をひく企画内容とするため、アンケート結果などを踏まえながら、適宜、内容や運営面を充実・改善していくとともに、できるだけ多くの企画を実施していくためにも、運営面の手間を省く工夫をして、シリーズ化できる企画はシリーズ化させていくべきではないかと考えています。

エコスクールは企画を運営していただく多くの方のご協力があるからこそ成り立つものであるため、市の生活環境課の方々はもちろんですが、これまでの協力団体だけではなく、学校（保育園・幼稚園・小学校）や、事業所・商店、町内会・自治会など、地域の多くの団体の方の協力を仰ぎながら、連携して今後の活動に取り組んでまいります。